

ガバナー月信12月号

Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

12 2012-2013
December
vol.6

国際ロータリー 第2660地区
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針
「育もう未来の力を～飛躍～」

**GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
2012-2013**

12
2012-2013
December
vol.6

CONTENTS

「家族月間」にあたって	1
ロータリー家族月間によせて	2
2012-2013年度 秋の上級ライラ報告	3
米山奨学生レクリエーション報告	4
研究グループ交換委員会(GSE)ドイツ派遣メンバー紹介	5
ロータリー財団情報	6
災害支援プロジェクト報告(第18回)	7
米山奨学委員会 / ロータリー財団	8
2012年10月度 会員数・出席報告	9
敬弔 / お知らせ	10
文庫通信	11

「家族月間」にあたって

国際ロータリー第2660地区 ガバナー
高島 凱夫



2012年も12月を迎えました。この冊子が皆様のお手元に届くは頃に、2012～2013年度RI第2660地区の地区大会が終了している頃かと思います。今回の地区大会での心残りは、やはり第2日に予定いたしていました京都大学iPS細胞研究所所長 山中 伸弥教授の講演が、ノーベル医学・生理学賞授賞ということで不可能となりました。しかし、急遽同研究所副所長 戸口田 淳也教授のご講演を快くお受け願い、無事特別講演を終えることが出来ました。ノーベル賞授賞者と違った切り口のご講演、企画で当事者と致しましては、体裁が整えられたのではないかと、自己満足いたしています。授賞が決定したあと、各クラブの皆様方に戴いた応援に心から感謝を申し上げます。

RIは、12月を「家族月間」と定めています。ロータリーの綱領に「奉仕の機会として知り合いを広めよう」ということが唱われています。このことの原点は「家族への思いやり」ではないかと考えられます。家族→地域社会→国際社会へと思いやり、友情を広めることで「奉仕を通じて平和を」が達成できるものと考えます。そして、ロータリー活動は、ロータリアンのみで行われているのではなく

く、家族、米山奨学生、財団学友、ロータークター、インタークター、ROTEXなど広義のロータリー家族の参加と協力とが必要です。

家族と一緒に親睦や奉仕活動はロータリーにとって、必要な側面ではないかと最近感じています。会員同志の友情や思いやりに加えて、家族も加わった親睦が退会防止の一助になるのではないか。ロータリアンは原点に立ち戻り、会員間の眞の友情を推進し、ロータリアンの家族に対する思いやりの心を深めることができます。会員や家族に対する思いやりの心を深めることは、ロータリーライフに大きな活性化となり、会員増強や会員維持に大きな功績を残してくれるはずです。

今月は、多くのクラブでクリスマス家族会、忘年家族会が開催されると思いますが、ぜひ多くのご家族に出席を賜り、ロータリーの良さ、眞髓に触れていただき、ロータリーを知っていただくように努めて下さい。

2012年中は、地区の活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。来る2013年もよろしくご指導、御鞭撻をお願い申しあげますとともに、全クラブのご隆盛と会員各位のご健康をお祈り申し上げます。

ロータリー家族月間によせて

大阪中之島RC 会長
針谷 紘一



「ロータリーの友」7月号において、田中作次RI会長がこのようなお話をされたことが紹介されています。「平和と紛争解決は、まずは家庭で実践すべきことです。社会の最小単位は家族ですから、そこからスタートすべきです。自分の伴侶をはじめ、家族全員との平和を常に心がけていれば、家族の一員としての自分を振り返る機会となり、周りに平和の模範を自ずと示すことが出来るでしょう。家族が平和であれば、もっと多くの人の平和へと発展していくはずです」

「奉仕を通じて平和を」をRIのテーマとされた田中作次RI会長の素晴らしい言葉です。

当大阪中之島RCも、会員と家族との懇親を深めるために、親睦委員会を中心となり、クリスマス家族会やバスでの小旅行等を実施しています。

高島凱夫ガバナーを送り出したことで、当クラブは、昨年から今年度にかけて地区協議会、地区大会開催の準備に追われていますが、昨年8月13日には国立文楽劇場で松尾塾子供歌舞伎の鑑賞を行い、17名の会員とその家族が参加して、その後、食事会を催しました。松尾塾子供歌舞伎とは、故松尾波瀬江氏により、「日本

が世界に誇る『歌舞伎』を通して、現代の子供たちに日本が大切に育んできた日本人の心を伝えたい」との思いで、1988年に開塾されたものです。塾生は関西在住の3歳～14歳の子供たちで、一流講師の指導を受けて毎年夏に大阪と東京で公演しています。当クラブの子供歌舞伎の鑑賞は3回目となります。

また昨年12月22日には、当クラブの例会場である太閤園でクリスマス家族会を開き、チェンバロの演奏、マリンバの演奏を楽しんで、ビンゴゲームで盛り上がりました。

さらに今年6月9日には、会員家族18名が参加し、キッチンソムリエクッキングスクールにおいてオーナーシェフから直々の手ほどきを受け、フレンチ料理にチャレンジしました。これは、当クラブとして初めての試みです。

地区大会が終わりますと、まもなくクリスマスの時期を迎えますが、今年度のクリスマス家族会には出来るだけ多くの家族に出席してもらえるようにと願い、12月22日の土曜日に開催することにしました。

「世界平和は家族から始まる」を我々の合い言葉として、当クラブは今後も家族を重要視したプログラムを企画していきたいと思います。

2012-2013年度 秋の上級ライラ報告

青少年活動委員会 委員長
植田 昌克 (大阪北RC)

秋のライラは、これまで初級ライラと上級ライラを同時に開催してきましたが、今年度から上級のみとなりました。上級ライラは初級ライラ修了者が対象となるため、受講生が少なく規模は小さくなりますが、初回であり、次年度以降の運営の下地を築くこともあって、今年度は地区青少年活動委員会がホストを務めました。チームライラの皆さんに全面的にご協力いただき、ライラの目的であるところの指導者としての資質を伸ばすプログラムを立案しました。

「心の中を見つめて、自分の未来像を探求しよう!」をテーマに掲げ、10月6日から8日まで六甲山YMCAで2泊3日のプログラムを実施しました。参加した受講生は11名。阪急六甲駅に集合してマイクロバスでYMCAに到着した受講生の表情は、不安と期待で一杯でした。

秋晴れの六甲山で、高島Gのご挨拶を頂いて秋の上級ライラが開講しました。基調講演では、財団法人シーセフの藤岡俊雄様が、「国境なき教師団」～太陽の国の未来へ～というテーマで、教育支援によってカンボジアを救う活動を自ら献身的にされている講演をされました。

講演の後は全員で夕食のカレー作り。夕食後のアイスブレーキングで、全員が打ち解けました。1日目はテント泊で、開講式前に各々がテントを設営しました。夜になってあいにく雨が降り始め、降雨の中でのテント泊となりましたが、静まり返った山林の中で、テントを打つ雨音を聞きながら自分を見つめることができたようで、受講生にとって貴重な経験となったようです。



2日目は、「チェンジザドリーム」によって環境や世界平和について研修し、3日目は、N2法を用いて理想のリーダーについて研修しました。朝の集いでは野外でプログラムを行い、夜は火を囲んでロータリアンも加わって班ごとに語り合いました。話が進まないのではと心配していましたが、思いのほか積極的に意見交換ができ、受講生に好評でした。

3日目の午後は振り返ります。受講生が期間中に感じたこと、学んだことを一人一人発表しました。閉講式で、泉GNがご挨拶に続いて受講生全員に修了証を手渡して頂き、受講生にとって秋の上級ライラが自分を見つめなおす転機になったものと思います。

綿密なプログラムの立案と細部に渡る準備、運営でご苦労いただいたチームライラ、地区委員の皆様、そして受講生のご推薦並びにご登録頂きましたロータリアンの皆様に心より感謝申し上げ、報告いたします。ありがとうございました。



米山奨学生レクリエーション報告

米山奨学会委員会 委員
島井 宏子 (大阪北梅田RC)

日 時:2012年10月14日(日)

場 所:宝塚大劇場・エスプリホール

参加者:高島 凱夫G、米山奨学会副理事長 近藤 雅臣PG、泉 博朗GN、地区米山委員 10名、米山奨学生 24名、各クラブカウンセラー・ロータリアン・ご家族 34名、米山学友会 10名、青少年交換来日学生 5名、参加者計86名

2012年度の米山奨学生レクリエーションは、10月14日(日)、秋晴れの中、恒例の宝塚大劇場にて開催されました。上記の出席者は一応に観劇で感動を得、懇親会では笑いの絶えない交流を楽しみ、有意義な一日を過ごすことが出来ました。

当日は宝塚歌劇団 雪組公演、

第1部はグランステージ “Jin 一仁一”

第2部はショーファンタジー “Gold Spark”

11時開演、30分の休憩を挟んで2時に終演、特に“Jin”は、現代から江戸末期にタイムスリップする医師の活躍から『人生の輝きはその長さではなく、どれほど懸命に生きたかである』というテーマがちりばめられ、奨学生や青少年交換学生の若者にも共感する所が大いにあつたようです。

その興奮も冷めやらぬ面持ちで、エスプリホールに会場を移して、懇親会が開かれました。司会進行は河内委員が担当させて頂き、来賓・地区委員の紹介で始まりました。まず、田中地区米山奨学会委員長より、平素からの米山事業へのご協力への謝辞と、本日の機会をとらえてより友好を温めて頂きたい旨の挨拶をさせて頂きました。

続いて、高島Gより、「今年度のRIテーマ『奉仕を通じて平和を』を米山事業に当てはめて、①奨学生には、たくさんの日本の友人を作りたい。②ロータリアンには、奨学生を立派な学生に育てて欲しい。③5月17・18日に開催予定の『世界平和フォーラム広島』に参加して、若者と平和について話し合って欲しい。そして本日の企画を通して、友情と懇親を深めて頂きたい」とのご挨拶を戴きました。

次に、米山奨学会副理事長の近藤PGより、「様々な友情の花が咲きますように」との乾杯のご発声で、遅いビュッフェ形式の昼食の宴が始まりました。

食事の合間に奨学生が一人ひとり壇上に立ち、近況報告・歌劇の感想・日頃思う事をえた自己紹介で盛り上がりました。「米山の精神を知らない日本人も多い。外国人だけでなく日本人にもこの素晴らしい精神を広めて行きましょう」「卒論・就活と大変な時期だが、米山を通じ



て得た貴重な体験やカウンセラーのおかげで頑張っている」「宝塚ファンの気持ちが理解出来た。男役がカッコいい!」「久しぶりに帰郷して農村の寂れた姿が悲しかった」「クラブの方々とミャンマーや東北でボランティア活動に参加。今後、この様々な活動の体験を、職業を通じて米山精神を持って活かしたい」等、この半年間の頼もしい成長ぶりに拍手と笑いが絶えないスピーチタイムでした。

最後には、青少年交換来日学生も自己紹介。たどたどしい日本語ながら、日本の生活を楽しめている様子がほほえましくもありました。

続いて、学友会(関西)の張会長より、「今日の歌劇を観て、自分が150年前にタイムスリップしたとしたら、どんな職業奉仕が出来るのかを考えた時、反対に150年前から人々の努力の積み重ねが今日であると感じた。奨学生にも150年前の坂本龍馬とは交流できなくても、今こうしてロータリアンと交流できたことで人生の輝きを増し、学友会のパワーになって欲しい」との力強い呼びかけの挨拶がありました。

講評として、泉GNより、「宝塚は理想の男性を、歌舞伎は理想の女性を演じる、共に日本文化の一つの形であり、これからも日本文化・伝統を理解する機会を持って欲しい」とのお言葉を戴きました。

最後に、西谷副委員長より閉会の挨拶をさせて頂き、「手に手つないで」を一つの大きな輪になって歌い、記念写真を撮影して、歌劇の夢の世界の楽しい思い出を胸に5時に散会となりました。

研究グループ交換委員会(GSE) ドイツ派遣メンバー紹介

研究グループ交換委員会 委員長
田中 義久 (大阪西RC)

2012~2013年度の研究グループ交換はドイツ・ハンブルクの第1890地区と行います。交換の時期は、ドイツ・チームの来日が2013年3月30日~4月30日、日本チームの派遣が2013年5月21日~6月21日です。

派遣団のメンバーを紹介いたします。派遣メンバーへのご声援をよろしくお願ひいたします。



団長 : 吉崎 広江
元研究グループ交換委員会委員長
(東大阪東RC)



団員 : 伊藤 耕志
大阪広域水道企業団(大阪府)
(千里メイプルRC推薦)



団員 : 佐賀 亜希子
日本コルマー 株式会社
(大阪西RC推薦)



団員 : 田野実 秀介
常晴 株式会社
(東大阪みどりRC推薦)



団員 : 墓 紗也香
株式会社 東大阪スタジアム 小阪フィットネスクラブ
(東大阪RC推薦)

次に第1890地区からお見えになるハンブルクの派遣メンバーですが、団長は男性ロータリアンで10月27日に団員選考会を無事終了されたとの情報は入っています。14人と面談され、女性1名、男性3名の団員を決定したとのことです。後日詳細な情報が入ってきましたら、またご紹介いたします。

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長
溝畠 正信 (東大阪東RC)

●新補助金制度(未来の夢)

【地区の参加資格認定】

10月1日から地区の参加資格認定手続きが開始となりました。手続きは、2013-14年度ガバナー、2014-15年度ガバナー、2013-14年度地区財団委員長がそれぞれオンラインで行います。

当該地区は既に参加資格認定を得ております。

【クラブの参加資格認定】

クラブの参加資格認定は、補助金を管理するために適切な手続きをクラブが備えていることを確認するためのステップです。参加資格を得た地区が地区内クラブを認定します。

<クラブの参加資格を得るために>

- 1.会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が、補助金管理セミナーに出席する。
- 2.「クラブの覚書(MOU)」に同意し、2013-14年度クラブ会長と会長エレクトが署名したMOUを地区に提出

【2013-14年度地区補助金申請】

10月31日から地区補助金のオンライン申請システムが稼働します。参加資格認定を得た地区のみが手続きを開始できます。このページはすべてのロータリアンが閲覧可能ですが、申請書を作成できるのは、2013-14年度のガバナー、財団委員長、補助金小委員長のみとなります。審査は来年の4月から行われる予定です。

●ポリオ・プラス

【ロータリー7,500万ドルを新たに約束】

9月27日、国際ロータリーは、ニューヨークでの国連総会中に開催されたポリオ撲滅の特別行事(潘 基文国連事務総長が主催)において、ウィルフレッド・ウィルキンソン管理委員長は世界ポリオ撲滅推進 計画(GPEI)を支援するために、今後3年間に新たに7,500万米ドルの資金を投入することを表明し、ロータリーは、ポリオの撲滅を実現させるために、今後も支援を続けることを力強くアピールしました。

【ポリオ症例数】

2012年11月7日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日～11月7日	2011年 1月1日～12月31日
アフガニスタン	27	80
パキスタン	48	198
ナイジェリア	101	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	181	650

*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。

災害支援プロジェクト報告(第18回)

災害支援プロジェクト 委員長
岡部 泰鑑 (大阪城南RC)

災害支援のご寄付は下記の口座へ送金お願いいたします。

りそな銀行 大阪営業部 普通 1455156
口座名義: 第2660災害支援 会計 松任 保勇(まつとう やすお)

災害支援地区基金の状況(2012年11月8日現在)

【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
	合計	2,415,094円	

【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
	合計	960,400円	

【残高】

	預金残高	1,454,694 円	2012年11月8日現在
--	------	-------------	--------------

米山奨学委員会/ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2012年9月末	全国寄付金合計額	351,694,790円(前年度比5.01%増)
	第2660地区寄付金合計額	13,279,500円(前年度比14.37%減)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2760地区	22,257,200円
	2. 第2770地区	22,052,000円
	3. 第2650地区	21,770,950円
	4. 第2750地区	21,571,843円
	5. 第2590地区	18,070,500円
	6. 第2580地区	14,907,653円
	7. 第2610地区	14,720,000円
	8. 第2790地区	14,167,600円
	9. 第2660地区	13,279,500円
	10. 第2690地区	12,667,360円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈されました。(2012年9月)

氏名	回数	クラブ名
藤江 正謹	4回目	大阪イブニングRC
河田 英子	4回目	大阪ユニバーサルシティRC
上堀 博三	12回目	大阪城北RC
辰巳 裕胤	3回目	東大阪東RC
地寄 剛史	1回目	豊中千里RC
樽井 郁夫	2回目	豊中千里RC
奥村 量之	2回目	豊中千里RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈されました。(2012年9月)

クラブ名	回数
豊中千里RC	8回目

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年9月)

氏名	クラブ名
白方 彰三	大阪なにわRC
大屋 準一	大阪ユニバーサルシティRC
石田 由美子	大阪リバーサイドRC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年9月)

氏名	回数	クラブ名
谷口 浩	2回目	池田くれはRC
河田 英子	2回目	大阪ユニバーサルシティRC
柿本 円	1回目	大阪リバーサイドRC
柿本 登	2回目	大阪リバーサイドRC
苅田 修	4回目	大阪リバーサイドRC
垣内 康弘	3回目	大阪リバーサイドRC

ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2012年9月)

氏名	クラブ名
泉 博朗	大阪帝塚山RC

2012年10月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数		10月末会員数		入会者数	退会者数	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
		全員	女性	全員	女性						
IM第1組	池田	36	35	2	1	2	-1	4	71.62	64.17	
	池田くれは	29	29	2	0	0	0	4	87.44	83.11	
	箕面	21	24	0	3	0	3	4	86.61	82.78	
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	91.18	86.67	
	豊中	45	47	4	2	0	2	4	85.29	71.24	
	豊中南	30	29	2	0	1	-1	4	75.35	74.51	
	豊中-大阪国際空港	19	20	0	1	0	1	4	67.76	64.41	
	豊中千里	37	37	3	0	0	0	4	91.42	86.83	
	小計	240	244	13	7	3	4	82.08	76.72		
IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	94.70	86.00	
	茨木東	39	39	4	0	0	0	4	85.31	75.55	
	茨木西	29	29	6	0	0	0	4	88.79	79.31	
	千里	36	38	0	2	0	2	4	89.48	81.28	
	千里メイプル	22	22	2	0	0	0	4	89.53	81.40	
	摂津	40	39	2	0	1	-1	4	95.75	73.25	
	吹田	62	60	8	0	2	-2	4	96.46	86.98	
	吹田江坂	38	37	2	0	1	-1	5	94.21	84.43	
	吹田西	47	48	2	2	1	1	4	100.00	91.64	
	高槻	50	52	6	3	1	2	4	87.55	81.08	
	高槻東	37	37	1	1	1	0	4	95.14	93.38	
	高槻西	22	22	0	1	1	0	4	89.77	81.82	
	小計	446	448	36	10	8	2	92.22	83.01		
IM第3組	大東	44	45	0	1	0	1	5	98.78	90.36	
	大東中央	26	26	10	0	0	0	4	84.49	76.61	
	枚方	38	40	0	4	2	2	4	93.06	82.64	
	門真	29	31	6	2	0	2	4	92.50	75.00	
	交野	31	31	1	0	0	0	4	91.38	78.41	
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	96.43	91.07	
	くずは	57	57	0	1	1	0	4	78.39	59.32	
	守口	41	42	3	1	0	1	4	85.37	76.59	
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	90.39	73.08	
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	4	90.18	75.10	
	四條畷	11	11	0	0	0	0	6	93.33	93.33	
	小計	357	363	29	9	3	6	90.39	79.23		
IM第4組	東大阪	67	69	0	2	0	2	4	88.16	73.62	
	東大阪中央	35	35	0	0	0	0	4	81.94	70.20	
	東大阪東	59	60	3	1	0	1	3	85.32	71.64	
	東大阪みどり	26	29	1	3	0	3	4	83.62	74.14	
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	4	94.19	66.32	
	大阪柏原	28	29	2	1	0	1	5	91.04	83.00	
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	82.81	46.88	
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	79.99	78.66	
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	5	88.09	82.08	
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	77.06	71.04	
	小計	366	375	14	12	3	9	85.22	71.76		

IM組	クラブ名	7月期初会員数		10月末会員数		入会者数	退会者数	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
		全員	女性	全員	女性						
IM第5組	大阪中央	45	48	5	3	0	3	4	93.23	77.20	
	大阪堂島	32	33	1	1	0	1	4	83.33	78.03	
	大阪北	195	199	0	6	2	4	5	78.81	69.25	
	大阪北梅田	51	51	3	0	0	0	4	77.45	68.14	
	大阪西	70	73	0	3	0	3	3	87.97	77.93	
	大阪大淀	54	53	0	0	1	-1	4	79.70	72.28	
	大阪リバーサイド	36	38	7	2	0	2	4	85.64	70.77	
	大阪西北	53	53	0	0	0	0	4	90.83	83.33	
	大阪そねざき	36	36	22	0	0	0	5	96.37	85.55	
IM第6組	大阪梅田	27	27	0	0	0	0	4	83.74	75.69	
	大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	87.06	70.68	
	大阪ユーバーサルシティ	29	31	5	2	0	2	3	91.95	80.46	
	小計	654	671	43	20	3	17		86.34	75.78	
	大阪	255	264	0	10	1	9	4	72.49	57.60	
	大阪東	118	120	0	4	2	2	4	96.15	79.20	
	大阪東淀ちやまち	31	32	3	1	0	1	4	80.21	66.67	
	大阪城東	42	43	5	2	1	1	4	87.52	80.14	
	大阪中之島	29	29	2	1	1	0	4	100.00	68.50	
IM第7組	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	93.18	79.34	
	大阪城北	53	53	3	0	0	0	4	79.09	76.40	
	大阪天満橋	67	69	0	2	0	2	4	90.64	86.17	
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	85.49	80.90	
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	4	93.93	81.70	
	新大阪	34	34	0	1	1	0	4	88.98	85.29	
	小計	732	748	18	22	6	16		87.97	76.54	
	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	6	95.61	76.50	
	大阪本町	25	29	2	6	2	4	4	87.95	70.86	
IM第8組	大阪御堂筋	33	33	0	0	0	0	4	83.87	67.74	
	大阪南	142	145	0	5	2	3	5	83.65	70.73	
	大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	89.30	70.11	
	大阪なにわ	25	26	2	2	1	1	4	94.11	83.90	
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	84.77	80.20	
	大阪西南	99	100	19	2	1	1	5	100.00	71.00	
	大阪船場	40	41	0	1	0	1	4	94.50	92.50	
	大阪心斎橋	36	37	0	1	0	1	4	93.24	83.18	
	大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	5	96.21	83.06	
	小計	515	528	33	19	6	13		91.20	77.25	
IM第9組	大阪平野	31	30	3	0	1	-1	4	96.67	86.47	
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	4	85.11	71.69	
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	97.42	89.14	
	大阪咲洲	19	19	1	0	0	0	5	88.42	72.63	
	大阪天王寺	59	59	0	0	0	0	4	93.94	86.07	
	大阪帝塚山	55	55	4	0	0	0	4	76.88	71.59	
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	93.39	74.05	
	大阪アーバン	28	28	8	0	0	0	4	67.86	61.61	
	小計	309	309	20	2	2	0		87.46	76.66	

合計	クラブ名	7月期初会員数		月末会員数		入会者数	退会者数	増減	例会数	平均出席率	平均ホームクラブ出席率
		会員数	女性会員数	会員累計	女性会員累計						
83		3619	3686	206	101	34	67		87.9	77.1	

敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

森下一雄 会員(枚方RC)

2012年11月16日逝去(享年63歳)

IT活用委員長、プログラム委員長、社会奉仕委員長

お知らせ

●2014年～15年度 RI会長 選出

台湾・台北RCの黃 其光(ゲイリー C.K.ホアン)氏が、2014～15年度国際ロータリー会長に選出されました。

●お詫びと訂正

月信7月号 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ロータリークラブ一覧表に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

大阪梅田RC クラブ会長 (誤)大矢 義昭
(正)大矢 善昭
クラブ幹事 (誤)神寶 敏夫
(正)神寶 敏夫

文庫通信 (302号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会の講演より

- ◎「新しい年の東アジアをめぐって」
姜 尚中 2012 2p (D.2720)
- ◎「日本のこれから」
藤原正彦 2012 13p (D.2790)
- ◎「松下幸之助・成功の発想と危機克服の心得」
川越森雄 2012 2p (D.2620)
- ◎「いのちの森を未来につなぐ」
宮脇 昭 2012 12p (D.2680)
- ◎「日本再生への道」
安倍晋三 2012 16p (D.2740)
- ◎「今、子どもたちは～私たちにできること、しなければならないこと」
水谷 修 2012 9p (D.2590)
- ◎「真の国際人を目指すために」
ピーター・フランクル 2012 8p (D.2590)
- ◎「四国はおもしろい」
荒俣 宏 2012 20p (D.2670)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館:午前10時～午後5時 休館:土・日・祝祭日

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にて一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL: 06-6264-2660
FAX: 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~17:00

●休日

土曜、日曜、祝日

年末年始 2012年12月29日(土)~2013年1月6日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多36名、詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

※地下鉄堺筋線 堀筋本町 12番出口すぐ

月信編集委員会

●ガバナー

高島 凱夫

●地区代表幹事

村橋 義晃

●担当地区幹事

杉村 雅之

●梅原 一樹

●地区代表幹事

村橋 義晃

●担当地区幹事

西田 末彦

●事務局長

今井 貢二



Peace
Through Service
奉仕を通じて平和を

地区大会

2012-13年度 国際ロータリー 第2660地区



健全な心と体の育成を ～地球の平和のために～

第1日目

2012年12月7日(金)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 開会式(5階メインホール) 13:00 開会
・講演「ロータリー綱領の和訳について」 鳥居 滋 氏
- 分科会(10階会議室) 15:00 開会
 - ・分科会 I [会長・幹事部門: 人間にとって障害とは何か] 正高 信男 先生
 - ・分科会 II [新世代部門: 脳器移植とオカルトの知] 澤井 繁男 先生
 - ・分科会 III [新世代部門: これからの方々に期待したい事—HIV/AIDS、飲酒、喫煙の実態報告から] 白阪 琢磨 先生
 - ・分科会 IV [米山選学・R財団部門]
 - ・分科会 V [新入会員部門]
- 家族の集い(10階会議室) 15:00 開会
・「北の大地に魅せられて」 菊池 晴夫 氏

リーガロイヤルホテル

- RI会長代理歓迎懇親会(光琳の間) 18:00 開宴

第2日目

2012年12月8日(土)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 本会議(5階メインホール) 13:00 開会
- 特別講演(5階メインホール)

「iPS細胞研究の現況と未来」

京都大学教授 京都大学iPS細胞研究所 所長 山中 伸弥 教授のメッセージ
講演: 京都大学iPS細胞研究所 副所長 戸口田 淳也 教授

※友愛の広場は、上記、両日ともに12:00より大阪国際会議場(グランキューブ大阪)5Fホワイエにて実施しております。

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN
TEL.+81-6-6264-2660 FAX.+81-6-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp